

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	医療政策課長 家本 賢	電話番号	0852-22-6698
----------	-------------	------	--------------

事務事業の名称	看護職員等医療従事者確保対策事業		
目的	(1) 対象	県内の医療機関等	
	(2) 意図	必要数の看護職員等医療従事者を確保する。	
事業概要	○養成施設・病院に関する情報提供、修学資金貸与、看護師等養成所運営費補助、養成施設への各種実態調査、院内保育所への運営費補助、ナースセンターの運営 ○島根県歯科技術専門学校に対する運営費補助、各病院への医療従事者確保のための勧誘活動経費支援、医療機関への勤務環境改善に向けた取組支援 ○松江高等看護学院、石見高等看護学院において、看護師免許を取得するために必要な教育を提供 ○准看護師免許を付与するため、受験生に対し試験を実施		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 県内病院看護職員の充足率	目標値		96.4	96.6	96.8	97.0	%
		取組目標値						
	式・定義 当該年度10月1日現在の看護職員現員数/翌年度4月1日における看護職員必要見込数×100	実績値	95.7					
		達成率	-	-	-	-	-	%
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						
		達成率	-	-	-	-	-	%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b)(千円)	818,027	714,770
うち一般財源(千円)	378,867	380,523

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

・成果指標(県内病院看護職員充足率)については、最近5年間の平均96.1%をやや下回っている。

6. 成果があったこと(改善されたこと)

・県内就業者数はH23年度の216人からH27年度は288人に33.3%増加している。
 ・県内の看護職員の離職率は7.2%で、最近5年間の平均値6.7%を若干上回っているが、全国平均11.0%と比べると低い水準を維持している。

7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」

就業看護職員の絶対数の増加にもかかわらず、離島・中山間地域や中小病院を中心に看護職員の確保が困難な状況。

②困っている状況が発生している「原因」

夜勤体制の見直し(2人→3人など)に伴う看護職員需要の増大、休職・休職や長時間労働の削減等の勤務環境の改善。

③原因を解消するための「課題」

「県内養成機関への入学の促進」「県内就業の促進」「離職防止」「再就業の促進」の4つの観点から看護職員確保対策を進めているが、需要の増加に追いついていない。

8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

特に看護職員の確保が困難な、離島・中山間地域や中小病院での看護職員確保対策として平成28年度から修学資金制度を拡充する。

・課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効果的・効果的に行ってください。
 ・上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価(任意記載)